



木戸副会長による乾杯

この会には、佐々木会長・副会長をはじめとする連合愛知役員、各界からの来賓、連合愛知政策推進議員懇談会メンバー、さらには構成組織・地協からの代表者など、およそ600名の参加があった。

冒頭、佐々木会長より「①新年賀詞と構成組織へのお礼②昨年の振り返り③政治活動④連合愛知の活動（組織拡大、春

鏡開きをする（左から）富田政策推進議員懇談会代表幹事、木暮労働局長、佐々木会長、大村愛知県知事、大塚民進党代表

連合愛知新春交礼会を開催

連合愛知は、1月9日にANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋「ザ・グラシコート」において、新春交礼会を開催した。

闘等）」について触れながら挨拶があつた。（詳細P2を参照）

その後、佐々木会長と各界代表者による鏡開き、木戸副会長による乾杯の発声にて、和やかな雰囲気の中で参加者による歓談が行われた。



新春交礼会の様子

連合愛知55万人の仲間の力を結集し安心社会の実現をめざして

日本労働組合連合会愛知県連合会 会長 佐々木 龍也

明けましておめでとうございます。皆様それぞれに輝かしい新年をお迎えになられた事と思います。旧年中は、連合愛知の取り組みに対しまして格別のご理解と協力をいただきました事に感謝申し上げます。

さて、2018年のスタートであります。今年は戌年であります。戌年は酉年の後になるので守りの年とも言われますが、私ども連合運動いたしましては攻めの姿勢で臨んでいきたいと思います。

昨年を振り返ってみると世界では、やはりアメリカのトランプ大統領の就任後、その言動や行動に大きく影響され世界中が揺れ動いた一年だったのではないでしょうか。とりわけ私たち日本にとっては、今もなお緊迫が続く北朝鮮情勢が現実の脅威となっております。安全保障や国の防衛の在り方といったことについて、国民一人ひとりがどうあるべきか考えなくてはならない局面に来たのではないかと思います。

続いて、国内では、明るいニュースもいくつかありましたが、大きく目立ったのは、製造業におけるデータの改ざんや無資格検査などの不正、不祥事が相次いで発覚したということではないでしょうか。このことは日本のものづくりの信用を損なう大きな問題であり、一日も早い信頼回復に努めなくてはならないところであります。企業の健全なカウンターパートであります、我々労働組合としてもチェック機能や提言機能の発揮が強く求められております。

一方で、政治に目を転じますと昨年の衆議院選挙では皆さんもご承知のとおり、野党の分裂により与党を利する結果となり現政権の一強体制が継続するという結果になりました。

今月末に開かれる通常国会では、憲法改正の動向も注目されているところですが、私たち働く者にとって大きく影響を及ぼす所得税の増税や新たな増税、更には働き方改革関連法案なども審議される予定であります。今の分裂した状態では、国会での議論が中途半端になるのではないかと懸念をしているところであります。旧民進党の皆さんには一日も早く、与党と対峙できるようにしっかりと基盤を持った野党体制、緊張感ある政治体制を作っていただきたいと思います。

また、現在検討が進んでいる地域政党についても改めて申し上げておきたいと思います。

私たち連合愛知の政策推進議員懇談会の皆さん方が、議会での影響力や政策実現力を高めるためにも今の塊を維持・拡大していくことが大変重要であります。したがって連合愛知としては、政策を実現するといった観点から大いに歓迎しており、大きな期待を寄せているところであります。

続いて連合愛知の取り組みについて 連合愛知 会長 佐々木 龍也 2点、組織拡大の取り組みと春闘について触れたいと思います。

まずは、組織拡大の取り組みであります。本年もこれまで同様に雇用の維持や安全、労働条件の向上などに取り組んでまいりますが、労働組合に加入していないと中々サポートしにくいといった現状があります。働く仲間を守るといった観点からも組合に加入していただくことや新たに労働組合を造るといった取り組みが大変重要であります。連合愛知としましても昨年は1万2千名の組合員を新たに仲間として迎え入れることが出来ました。本年より組織人員を55万人と更に大きな組織となったことを皆さんにご報告しておきたいと思います。今後はこの組織力や影響力を正しく行使すること、スケールメリット活かした取り組みを意識して本年も運動を進めてまいります。

続いて春季生活闘争についてであります。月例賃金にこだわり、賃金引き上げの流れを継続定着させるとともに底上げ・底支え・格差是正に取り組んでまいります。また、取引の適正化の推進やすべての労働者の立場にたった働き方の見直しにも取り組んでまいります。具体的な進め方は構成組織の方針に沿った取り組みとなります。連合愛知としましては、中小企業で働く仲間の皆さんへのサポートを例年以上に強化し、取り組んでまいります。加えて大手準拠・追従といった従来からの賃金の決定の構図を転換させて中小労組の皆さんのがのびのびと交渉・協議ができるように構成組織の皆さんと協力をしながら進めてまいります。

いずれにいたしましても働く仲間が元気の出る取り組み、そして将来不安のない明るい社会をめざして本年も取り組んでまいります。それぞれの組織が益々ご発展されますことをご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。



2018新年のご挨拶

日本労働組合総連合会 会長 神津 里季生



新年明けましておめでとうございます。連合運動に対する日頃からのご指導・ご支援に心より御礼申し上げます。

労働運動は、より良い職場・社会の構築に向けた変革のまさに原動力です。

連合はその先頭に立ち、働く者、生活者の立場に立った政策を実現する力を磨くとともに、組

織力を維持・強化し、運動の推進力を高め、すべての働く者のために、次の飛躍に向けた「確かな一歩」を着実に歩む一年としなければなりません。

そして、本年は、連合本部と構成組織・地方連合会が、情報共有と意思疎通を深めながら運動に取り組んでいくための「総対話活動」に取り組みます。遠慮のないコミュニケーションによって、より多くの仲間に運動への参画を呼びかけ、そして丁寧な合意形成に努め、連合が一体感を持って、運動を推進していくうではありませんか。

本年も、連合に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。



適正な36協定で長時間労働、不払い残業の問題を解決しよう！

全国一斉労働相談ダイヤル

労働相談
ダイヤルの様子

ら金山総合駅のそれ
ぞれで、街頭宣伝行
動を実施した。また、
各地協においても駅
頭などで全国一斉労
働相談ダイヤルに合
わせ街頭宣伝行動
を実施した。



街頭宣伝行動の様子

次回告知 全国一斉労働相談ダイヤル

テーマ:働き続けたい!なぜ辞めなければならないの!?STOP
雇止め・雇用不安!連合労働相談ダイヤルホットライン
2018年2月8日(木)～10日(土)10時～19時

いこ よ れんごう に
0120(154)052

連合愛知は、12月14日～15日の二日間で「知っていますか?36協定 適正な36協定で長時間労働、不払い残業の問題を解決しよう!」をテーマに“連合全国一斉労働相談ダイヤル”を実施した。

今回の二日間で55件(昨年97件)の労働相談を受けた。相談内容は、今回のテーマとして掲げている長時間労働に関する内容が全体の3割を占めたほか、賃金関連の相談が多く寄せられた。

連合愛知では、この二日間のみならず今後も「労働相談ダイヤル」にて、すべての働く仲間の不安や悩みに応え、組織拡大も含め助言ならびに支援を行っていく。

なお、連合愛知では、労働相談ダイヤルをPRするべく、12月13日17時30分から名古屋駅桜通口、翌14日は8時00分か

すべての労働者の立場にたって働き方を見直そう！

2018春季生活闘争学習会を開催

連合愛知は12月12日、ワーカーライフプラザあろにおいて「2018春季生活闘争学習会」を、各構成組織・地協から、91名の参加で開催した。

冒頭、佐々木会長より「連合愛知では、大きな柱として組織拡大や男女平等参画社会、賃上げを含む労働条件向上の取り組みを行っている。労働条件向上の取り組みとして、先の連合中央委員会において、春季生活闘争方針が確認され、本格的にスタートした。本日の学習会において、東海地域の経済動向を学ぶとともに、連合2018春季生活闘争方針の理解を深め、今後の要求策定に活かして頂きたい」との挨拶があった。

講演では、日本銀行の内田名古屋支店長より、7つのキーワードを切り口に、リーマンショック以来の潮流が変わってきて

いる現状と今後の課題などについてご講演頂いた。

連合本部の藤川局長からは、2018春季生活闘争方針のポイントや具体的な取り組みなどを含め、方針策定の背景や連合本部の想いについて説明があり、取り巻く環境と連合方針の共通認識を図った。



講演する日本銀行名古屋支店
内田支店長



連合愛知の重点要望や政策の実現にむけて

第13回政策推進議員懇談会総会を開催



民進党 大塚代表



埼玉大学 大学院 宮崎准教授



連合本部 逢見会長代行



第13回政策推進議員懇談会総会

12月10日、名鉄ニューグランドホテルにおいて政策推進議員や連合愛知関係者など総勢239名の参加のもと、連合愛知第13回政策推進議員懇談会総会を開催した。

総会冒の冒頭、富田代表幹事より第48回衆議院選挙のお礼とともに「現基盤の強化・拡大のためにも地域政党結成にむ

けて取り組んでいく」と挨拶がされた後、佐々木会長より「地域政党設立について期待するとともに、政策推進議員懇談会を維持拡大し、連合愛知との更なる連携により将来不安のない安心社会の実現にむけ取り組んでいく」との挨拶があった。また、民進党大塚代表からは「立憲民主党・希望の党・民進党を中心に政権交代をめざしていく」との挨拶があった。

その後の総会では、2018年度活動方針、新役員含めすべてが承認され、最後は参加者全員のがんばろう三唱で閉会した。

総会に続き、「連合2035ビジョン」をテーマに検討委員会の有識者アドバイザーである埼玉大学 大学院の宮崎准教授からの講演と逢見会長代行から「人口減少・超少子高齢化ビジョン」の中間報告を受け、質疑含め全員で理解を深めた。

地域に根ざした顔の見える運動のより一層の定着・浸透にむけて

2018地協役員研修会の開催

連合愛知は12月17日、ホテル竹島にて2018地協役員研修会を開催した。

冒頭、佐々木会長より日頃の活動への協力に感謝を申し上げるとともに「クラシソコアゲ応援団!RENGOキャンペーンの活動など社会にむけた発信は大変重要である。地道な活動が地域に根ざした顔の見える運動として世論を動かし、結果として働く者を守る活動に繋がる。ぜひ、今後もご協力をお願いしたい」との挨拶があった。

研修会においては、「『働き方改革関連法案要綱』と今後の動向について」として、連合本部 佐藤次長より、「働き方改革関連法案」をめぐるこれまでの経過と今後連合が求める政策について報告がされた。



連合本部 労働法制対策局
佐藤次長

その後、講演として「私たちがめざすべき『2035社会』」として「『頼り合える社会』へ～人口縮減期における新たな財政構想～」と題し、慶應義塾大学経済学部 井手教授より、人口減少社会に直面している日本の現状と抱える課題と今後、国民すべてが受益者となるための社会づくりとして連合及び地協が果たすべき役割について講演頂いた。

その他では、各地協の取り組みについて報告会を行い全体で共有を図った。



慶應義塾大学経済学部
井手教授



地協活動報告
(写真:尾張東地協 福田事務局長)

愛知県に対し行政施策への反映を力強く要望！

愛知県知事との労働問題懇話会を実施



佐々木会長挨拶

12月27日に愛知県知事をはじめとする県側と、連合愛知から佐々木会長をはじめ副会長など24名が出席し労働問題懇話会を開催した。

連合愛知は、8月1日に勤労者・生活者の立場に立った政策を行政施策に反映することを目的とした「重点要望書」を愛知県へ提出し、以降、実務担当者にて9月13日に政策要望懇談会を実施し意見交換を行ってきた。今回は、政策要望懇談会の意見交換を踏まえ、愛知県知事と改めて「重点要望書」の内容について意見交換を行った。

冒頭、大村知事から「8月1日に提出された重点要望書の内、特に要望のあった個別の課題について、意見交換をさせて頂く。本日のご意見も含め、今後の予算に反映をしていきたい」との挨拶とともに、自動車の自動走行実験、航空ミュージアム・MRJミュージアム、技能五輪国際大会などを含め愛知県1年間の取り組み状況を含め挨拶があった。佐々木会長からは「重点要望書は各構成組織の意見を頂きながら作成し愛知県へ提出するとともに、地協と連携を取り各市町

懇話会の様子

村へも提出を行っている。ぜひ、本日の意見交換を今後の行政施策へ反映をお願いしたい」との挨拶があった。

その後、テーマごとに関係部局より説明があり、各専門委員会担当副会長から政策の実現にむけた発言を行い、関係部局ならびに大村知事からのコメントを受けるなど意見交換を行った。



大村知事挨拶



連合愛知青年委員会の活躍紹介

このコーナーでは、連合愛知青年委員の組合活動や職場での様子などを紹介します。

野々村 嘉朗 青年委員会委員長

今回から連合愛知青年委員会のメンバーが活動紹介を行います。今回は、私鉄総連青年女性協議会についてご紹介します。

名古屋鉄道労働組合は、全国の私鉄バスやハイヤー・タクシーなどから組織する私鉄総連に属しております。その中に青年女性協議会という若い世代だけで組織する協議会があります。もともとは、1968年に「青年婦人協議会」を設置して、青年女性運動の前進・活動の強化を進めてきました。その後、名称を「青年女性協議会」として、産別組織の強化、統一闘争の前進に向け、青年女性の連帯と強化をはかるとともに、一人でも多くの青年女性が参加できる運動を展開しております。

また、次世代リーダーの育成を目的として、自主的な企画・

運営・参加を基本に①賃金を含めた労働条件、②男女平等・母性保護、③政治闘争と交通政

野々村 嘉朗 青年委員会委員長
私鉄総連名鉄労組

策要求の実現、④核や戦争もない平和な社会の実現、などを中心に、青年女性の学習を深め、議論と交流を通じて、多くの「仲間」をつくることをめざしております。

このように私鉄総連の青年女性は、全国の私鉄の仲間と共に学習と交流を基本に今後の更なる活動の活性化をめざしていきます。

第3回 執行委員会

2017年12月20日

確認事項

- 1.当面の日程について
- 2.中小労組の2017春季生活闘争取り組み内容調査について
- 3.2018年度連合愛知の公称組織人員(素案)について
- 4.組合をつくろう!キャンペーン「労働相談カード」の展開について
- 5.2018年2月の全国一斉労働相談ダイヤル実施に伴う対応について
- 6.地方アドバイザー業務委託の更新について
- 7.連合愛知第7次組織拡大中期計画における企業内非正規労働者数調査について
- 8.2018年度 連合愛知 地協代表・事務局長体制および条件について
- 9.「2018春季生活闘争1万人総決起集会」の開催について(その1)
- 10.第48回衆議院選挙総括(素案)
- 11.第1回青年委員会学習会(女性委員会合同)の開催について
- 12.愛知労働局主催「働き方改革推進大会」の後援名義使用および参加要請について
- 13.2018春季生活闘争「中小労組学習会」の開催について
- 14.2018春季生活闘争「連合愛知 地域フォーラム」の開催について(その1)
- 15.2018年度 愛知労使共同事業「高校生のための出前講座」に向けた講師登録・変更について
- 16.2018春季生活闘争と運動した政策キャンペーン「あんしんUPキャンペーン2018」の展開について(案)

- 17.2018生活点検運動「ライフUP21」の展開について(案)
- 18.2017年度 愛知労使懇談会の開催について
- 19.「北方領土の返還を求める県民のつどい」への参加について

議 事

- 1.各種審議会・委員会等への派遣について
- 2.連合愛知2018春季生活闘争の具体的な取り組み(案)
- 3.連合愛知行動費および顧問手当に関する内規の一部改定(案)について

その他

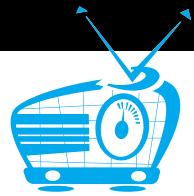
- 1.専従執行委員(局長)の育児休業について
- 2.地域安全対策ニュース



ZIP-FM CMスタート!!

1月より、ZIP-FMにて毎週金曜日(7:21)に連合愛知CMが放送されます。お仕事へむかう車の中や、スマートフォン用ラジオアプリ「radiko(ラディコ)」等で、ぜひお聴き下さい。

連合愛知ラジオCM
ZIP-FM77.8
毎週金曜日7:21(約20秒間)



あなたの職場で働くすべての人と家族の
こころの相談室
心の相談室

電話相談 専用電話 052(618)7831
月／15:00～19:00 水／12:00～19:00 金／16:00～20:00
※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。
面接相談 場所／(社)日本産業カウンセラー協会中部支部
※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。



連合愛知Facebook
パソコンから
<https://www.facebook.com/rengoaichi/>
◀携帯から
あなたの「いいね」が社会に向けた世論喚起につながり、あなたの「シェア」が大きな力となります。



連合愛知ホームページ
<http://www.rengo-aichi.or.jp/>